

安全データシート

OSHA HCS (29 CFR 1910.1200)

セクション1: 製品および会社の識別

製品識別子

化学名	該当なし。
CAS番号	混合物
商品名	ホワイトアイス517
製品コード	なし

当該物質または混合物の特定された関連用途および推奨されない用途

特定用途	電子機器用熱伝導ペースト
使用を控えるべき場合	なし

会社識別

Timtronics
35 Old Dock Road.
Yaphank, NY 11980

電話

(631) 345-6509

電子メール (担当者)

info@timtronics.com

緊急電話番号

緊急電話番号

交通緊急事態:

ケムトレック 24時間対応1-800-424-9300 / 1 (703)
527-3887 (コレクトコール可)

セクション2: 危険の特定

物質または混合物の分類

OSHA HCS (29 CFR 1910.1200)	供給・使用に関して危険物に分類されない。
-----------------------------	----------------------

ラベル要素

危険表示	なし
危険性に関する表示	なし
予防措置に関する表示	飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。吐かせないでください。皮膚についた場合: 石鹸と水で十分に洗い流すこと。子供の手の届かない場所に保管すること。

その他の危険

なし

セクション3: 成分の組成／情報

原材料	重量%	CAS番号
酸化亜鉛	50-80	1314-13-2
シリコーン油	60-80	9006-65-9

セクション4: 応急処置



応急処置の説明

吸入	必要となる可能性は低いですが、必要な場合は対症療法を行ってください。
皮膚接触	必要となる可能性は低いですが、必要な場合は対症療法を行ってください。
アイコンタクト	目に入った場合：数分間、水で注意深く洗い流す。コンタクトレンズを装着している場合は、容易に外せる場合、外す。洗い流しを続ける。症状が現れた場合は、医師の診察を受ける。
摂取	嘔吐を誘発しないでください。水で口をすすいでください。意識のない人には何も飲ませないでください。医師の治療を受けてください。
最も重要な症状および影響（急性および遅発性の両方）	なし
直ちに医療処置が必要であること、および特別な治療が必要な旨の表示	なし

セクション5: 消防措置

消火剤

- 適切な消火剤
- 不適切な消火剤

周囲の火災に応じて適切に。
既知のものはない。

物質または混合物から生じる特別な危険性

既知のものはない。

消防士への助言

火災時には自給式呼吸器及び適切な防護服を着用すること。容器が火災に晒された場合は、水を噴霧して冷却すること。

セクション6: 事故発生時の対応措置

個人の予防策、保護具及び緊急時手順

通常は必要ありません。保護手袋/保護メガネを着用してください。

環境上の注意事項

通常は不要。排水を封じ込め、排水が下水道や水路に流入するのを防止すること。

封じ込め及び浄化のための方法と材料

廃棄または回収のために容器に移す。

他のセクションへの参照

なし

追加情報

なし

セクション7: 取り扱いと保管

安全な取り扱いに関する注意事項

皮膚や目との接触を避けてください。

安全な保管条件（不適合性を含む）

- 保管温度

室温で保管してください。



- 不適合材料
特定の最終用途

既知のものなし
電子機器用熱伝導パテ

セクション8: 暴露防止対策／個人用保護具

職業曝露限界値

物質	CAS番号	(8時間TWA)		STEL		注記
		PEL (OSHA)	TLV (ACGIH)	PEL (OSHA)	TLV (ACGIH)	
吸入による危険性は低い。	-----	-----	-----	-----	-----	

推奨されるモニタリング方法

吸入による危険性は低い。

曝露管理

適切な技術的対策

特別な措置は必要ありません。

個人用保護具

目・顔の保護



通常は不要です。

皮膚保護 (手保護／その他)



通常は不要です。

呼吸用保護具



通常、個人用呼吸用保護具は必要ありません。

熱的危険

通常は必要ありません。必要な場合は、断熱性のある手袋を使用して熱保護を行ってください。

環境曝露管理

環境への放出を避けること。

セクション9: 物理的および化学的特性

基本物理化学的特性に関する情報

外観	ヘビーペースト
色	白
臭気	利用不可
臭気閾値 (ppm)	利用不可
pH (値)	利用不可
融点 (° C) / 凝固点 (° C)	利用不可
沸点/沸騰範囲 (° C):	> 200
引火点 (° C)	> 200
蒸発速度	< 1
可燃性 (固体、気体)	利用不可
爆発限界範囲	利用不可
蒸気圧 (パスカル)	利用不可
蒸気密度 (空気=1)	利用不可
密度 (g/ml)	2.2
水への溶解度	不溶性
その他の溶媒への溶解度	利用不可

分配係数 (n-オクタノール/水)
 自然発火点 (° C)
 分解温度 (° C)
 動粘度
 爆発性
 酸化性

利用不可
 利用不可
 利用不可
 利用不可
 爆発的ではない。
 酸化しない。

その他の情報

利用不可

セクション10: 安定性と反応性

反応性	通常の条件下で安定している。
化学的安定性	安定している。
危険反応の可能性	予想されない。
避けるべき条件	既知のものなしなし
不適合物質	既知のものなしなし
危険な分解生成物	既知のものなしなし

セクション11: 毒性学的情報

暴露経路: 皮膚接触、眼接触

この物質は、通常の取扱い及び使用条件下では、重大な健康被害を引き起こす可能性は低い。

セクション12: 生態情報

毒性

酸化亜鉛 (CAS番号 1314-13-2)

短期

LC50 (96時間): 1.793 mg/L (Danio rerio)
 EC50 (48時間): 2.6-9 mg/l (*Daphnia magna*, 移動性)
 IC50 (96時間): 0.136 mg/l (*Pseudokirchnerella subcapitata*)

長期 (類似材料との類推による)

NOEC (30日) 0.075 mg/l (*Jordanella floridae*)
 NOEC (21日): 0.156 mg/l (*Daphnia magna*)
 NOEL (72時間) 0.06 mg/l (*Cladophora glomerata*)

持続性と分解性
 生物蓄積性
 土壌中での移動性
 PBTおよびvPvB評価の結果
 その他の有害影響

この物質は土壌および水中で分解しないと予測される。
 この物質は生物蓄積の可能性が低い。
 この物質は土壌中での移動性が低い。
 PBTまたはvPvBとして分類されていない。
 既知のものはない。

セクション13: 廃棄時の考慮事項

廃棄物処理方法

廃棄は、地方自治体、州、または国の法令に従って行う必要があります。認定廃棄物処理業者または地方自治体に相談し、助言を求めてください。

セクション14: 輸送情報

以下の情報は、総重量が30kg (66ポンド) を超える包装、および／または内部包装のいずれかが5kg (11ポンド) を超える場合に適用されます。限定数量の場合でも、包装資材は適用される仕様に準拠する必要があります。特定の表示情報 (例: 黒の菱形枠内の国連番号) が要求される場合があります。該当する危険物輸送規制を参照してください。

陸上輸送
(米国運輸省)

海上輸送
(国際海上危険物輸送規則)

航空輸送
(国際民間航空機関/
国際航空運送協会)

国連番号	----	UN3077	UN3077
正式な輸送名称	米国における陸上輸送に おいて、非バルク包装 (119ガロン未満)の場 合、規制対象外	環境有害物質、固体、 その他 (酸化亜鉛)	環境有害物質、固体、 その他 (酸化亜鉛)
輸送危険物クラス	----	9	9
包装グループ	----	なし	なし
環境危険性	----	はい	はい
使用者に対する特別な注意事項	割り当てなし	割り当てなし	割り当てなし

MARPOL73/78附属書II及びIBCコードに基づくバルク輸送: 該当しない

セクション15: 規制関連情報

物質または混合物に固有の安全、健康および環境規制/法令:

TSCA (有害物質規制法) - インベントリ状況: 全成分がリスト化済みまたはポリマー免除。

指定有害物質および報告対象数量 (40 CFR 302.4) :

化学名	CAS番号	典型的な重量%	RQ (ポンド)
なし	----	----	----

SARA 311/312 - 危険度区分: なし

火 突然の解放 反応性 即時 (急性) 慢性 (遅延性)

SARA 313 - 有害化学物質 (40 CFR 372):

化学名	CAS番号	典型的な重量%
亜鉛化合物	1314-13-2	65

SARA 302 - 極めて有害な物質 (40 CFR 355):

化学名	CAS番号	典型的な重量%	TPQ (ポンド)
なし	----	----	----

カリフォルニア州プロポジション65リスト:

化学名	CAS番号	毒性の種類
なし	----	----

セクション16: その他の情報

以下のセクションには改訂または新規の記述が含まれています: 1-16.

改訂日: 2021年1月

作成日: 2017年9月1日

免責事項: 本書に記載された記述、技術情報および推奨事項は信頼できるものと判断しておりますが、いかなる種類の保証も伴いません。本書の情報は、供給された本特定材料に適用されます。他の材料と併用される場合、本材料に対して有効でない可能性があります。本情報の適合性および完全性について、ご自身の特定の用途に照らしてご自身で確認されることは、ユーザーの責任となります。